

第2回関西 MaaS 推進連絡会議 議事概要

1. 日 時：令和4年11月8日（火）10：00～11：00

2. 場 所：ホテルプリムローズ大阪2階 鳳凰の間

3. 出席者：別添「出席者一覧」の通り

4. 議事

(1) 関西 MaaS 協議会の設立について

(2) MaaS 等への取組状況

(3) 情報交換及び意見交換

5. 議事概要

- ・関西 MaaS 検討会より、関西 MaaS 検討会を進化させ新たに関西 MaaS のサービス構築・運営に係る推進・意思決定を担う組織として、鉄道7社により「関西 MaaS 協議会」を設立する旨の報告がなされた。
- ・近畿運輸局、近畿経済産業局、関西 MaaS 協議会、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会より、関西 MaaS に係る取組の進捗状況や、各地域で行われている MaaS の先進事例の紹介等、MaaS 等に関連した取組の報告を行った。

(出席者の主な意見)

- ・まずは関西 MaaS に参画する交通事業者を増やすことが重要だが、交通分野にとどまらず、観光分野への展開や都市 OS 等との連携も重要。万博を契機としたインバウンドの効果を、関西一円のみならず関西を越えた広域観光につなげていく視点も重要。
- ・システム開発費用は事業者が負担していくが、多様な事業者との連携促進などに向けて、国からの支援も検討頂きたい。
- ・万博開催時に、来場者が会場へスムーズに行けることは重要な課題。交通事業者間の調整や市町村との連携・協力など、万博だからこそ実現しやすい環境が整っている面もあるため、是非この機会を活かして欲しい。
- ・万博会場への来場者輸送については、公共交通だけでなくマイカーをどうするかも検討する必要があるが、マイカーを含めた道路情報の提供という面でも協力していきたい。
- ・関西 MaaS の浸透に向けて関係者が一丸となって進めていけるよう、この関西 MaaS 推進連絡会議の中で進捗管理を行って欲しい。
- ・今春に大阪府市がスーパーシティの区域指定を受けたところ、モビリティ分野におけ

る3つの柱の一つとして MaaS を位置づけており、関西 MaaS との連携についても取り組んでいきたい。

- ・万博への来場や観光という面でインバウンド需要が期待されているが、関西は鉄道が多く複雑な交通体系であるところ、訪日外国人が迷わず乗換えをして、万博等を楽しめるよう、アプリの複数言語化を含め検討いただきたい。
- ・広域的な観光振興を進めるにあたり、万博後が終わった後どうするかを考える必要があるが、関西 MaaS は万博後も広域観光を進めていく上での旗印として革新的な取組であると期待。
- ・観光情報は情報を出すだけではだめで、大量の情報をどう整理して出すかが重要であるところ、関西 MaaS の取組にあたっては、観光関係団体との連携が重要と考えている。